

エコファミリーのみなさん、いつも環境活動へのご参加ありがとうございます。

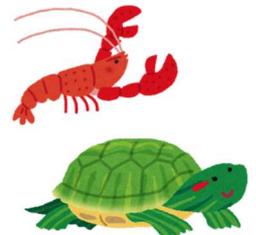
みなさんこんにちは。そろそろ熱くなってきましたね！この間、今年初のセミの鳴き声を聴きました。みなさんのお近くでは、どんなセミが鳴きますか？

今月の環境イベントテーマ：「アカミミガメ・アメリカザリガニ 条件付特定外来生物へ」

もともと日本にいなかったのに、外国から持ち込まれた生きもの、「外来種」はわかっているだけで約2,000種になるといわれています。中でも生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼすおそれのある海外起源の外来生物を「特定外来生物」といい、法律でその取扱いが厳しく規制されています。さて、6月1日よりアカミミガメ、アメリカザリガニが「条件付特定外来生物」に指定されました。アカミミガメもアメリカザリガニも生態系への影響が大きい生きものでありながら飼育者がとても多く、単に特定外来生物に指定して飼育等を禁止すると、手続きが面倒などの理由で野外へ放す飼育者が増えると予想され、かえって生態系への被害が生じる恐れがあるため「条件付特定外来生物」となりました。



野外に放さないで！



これまでどおり飼うのはOK!

出展：環境省ホームページ (<https://www.env.go.jp/nature/index.html>)

今月の生物多様性(見つけてほしい生き物)

テーマ①：「オモダカ」

日本全土、アジア、東ヨーロッパの温帯～熱帯に分布するオモダカ科の多年草です。日本では水田、湿地などで見られます。

夏から秋に、白色の花弁3枚をもつ直径1.5～2cmの花を咲かせます。葉は、基部が茎を抱くように2つに分かれた矢じり形で、その2つの裂片の方が先端側より長いのが特徴です。おせち料理に使う栽培変種のクワイは、球茎(塊茎)がオモダカの2～3倍になります。花言葉は「信頼」「高潔」「秘めたる慕情」などです。



オモダカの葉→

今月の生物多様性(見つけてほしい生き物)

テーマ②：「シオカラトンボ」

小笠原を除くほぼ全国に分布していて、三重県では5月頃から秋まで成虫がみられるトンボです。幼虫(ヤゴ)は泥がたまっていた浅い池や湿地などに生息し、道路の側溝にいることもあります。

メスと未成熟オスは黄色と黒の模様で、ムギワラトンボと呼ばれています。オスは成熟すると体に白い粉をふき、腹の先の方の黒い部分を残して、全体に白っぽい灰色になります。

よく似たオオシオカラトンボは青みが強くてハネの付け根が黒色です。



* 「見つけてほしい生き物」情報提供元：三重県環境学習情報センター (<http://www.eco-mie.com>)
 いつどこで見つけたかも教えてください。

5 月度環境イベント

<ペットボトルのリサイクル>

※ポイントの交換、リサイクルボックス、ペットボトルの再利用と、みなさん、上手にリサイクルされていました。

◇ 家ではあまりペットボトルは買いませんが、キャップの回収は子どもの学校へ持って行ってもらっています。キャップも本体も回収まで、家で保管するのには場所を取られるのが難点です。

◇ 我が家は、子ども達がたくさん飲むので、洗って干して町内のリサイクルボックスに持って行く係をしてくれています。すぐにいっぱいになるので助かります。



◇ ペットボトルの飲み物は出来るだけ買わないようにしていますが、出先等で購入した時は家に持ち帰り、洗って家で作った麦茶等を入れる容器として使っています。何回か使った後は資源リサイクルに出しています。

◇ 私はペットボトル飲料は買いません。しかし、家族は大好きでストックもたくさんあります。そしてそれを洗って、ラベルを外して回収箱へ持って行くのは私です。なんだかなあ〜。自分のゴミは自分で処分してよと思っています。しかし！彼らに任せたら、本当にゴミになってしまうので、資源化させている私はえらい！！



◇ この頃は、飲料のペットボトル以外の調味料のペットボトルも、生協（まつさか店）やスーパーで回収してくれているので、持って行ってます。

◇ ペットボトルに限らず、ゴミは持ち帰るか、リサイクルの所へ捨てるようにしています。資源を大切に思う一人一人の心が大事ですね。



◇ スーパーのリサイクルステーションに持って行くと、ポイントも貯まるので楽しくリサイクルできます。



◇ ペットボトルは、フタ、ラベルを取って月2回のゴミの日に出します。

◇ 小三の息子と空のペットボトルを回収機にて、ポイントに交換してもらっています。息子には“大好きなおやつにつながるもの”として、ペットボトル回収を楽しみながら手伝ってくれるようになり大助かり。大人の私にとっては、子ども達の安心で豊かな自然につながる行動でもあり、ワクワクしながら取り組んでいます。

◇ 私自身は、ローリングストックで水などを買うくらいで、日常は麦茶を作っています。月1度のリサイクル日には、調味料の容器等と少し出すくらいです。軽くてどこでも手に入り便利ですが、資源として最後まで責任を持って欲しいですね。

◇ ペットボトル飲料はあまり飲みませんが、飲んだ時は、必ずラベルを取り、キャップを外してリサイクルしています。500ml のミネラルウォーターの容器は、犬の散歩でおしっこをした時に流すために水を入れてリユースしています。



◇ ペットボトルを半分に切り、箸入れ、スプーン入れのカバーに使用。2ℓ入りのペットボトルは、そのままお米を入れて冷蔵庫で保存します。

◇ 私はペットボトルが大好きです。特に温冷両用のお茶のペットボトルは愛用です。もったいなくて5〜6回は使います（冷めた白湯を入れて持ち歩いている）。その後、キャップに穴を開け、ジョウロ代わりに使います。

◇ 飲料は水筒に入れて出かけるのを基本にしています。ペットボトルのリサイクルは定着していると思いますが、植物由来のプラスチックや石油資源の枯渇などについても、子ども達に早くから学ばせたいと思います。



「生物多様性&季語」のテーマ

<コシアカツバメの巣&カラスノエンドウの実>

※コシアカツバメの巣…見つけにくかったのか、お便りが少なかったです。

※カラスノエンドウの実…小さい頃、笛にしたり、ままごとにして遊んだ方が多かったです。

<コシアカツバメの巣>

◇ 毎年、蛍を見に行く川岸の橋脚の壁で見つけました。古い巣を上手に再利用していました。



◇ 人がよく通る玄関とか、スーパーの入口等で見ますが不思議です。毎年作るのか、だんだん大きくなっている気がします。



◇ 家の玄関にありました。毎年、ツバメがやってきます。今年も来ました。

<カラスノエンドウの実>

◇ 散歩道でよく見かけます。子どもの頃、採っては中身を出して遊んでいました。



◇ 近くの公園にあります。青かったサヤも今は黒くなり、地面を這うように伸びています。

◇ 子どもの頃、よくおままごとに使ったものですかね？もっと緑っぽかったような…、さやえんどうだったのかもしれないね。

◇ 庭にたくさんあります（悲しい…）。草抜きをさぼってしまうとね。花は本当に可愛らしいし、きれいで。マメ科なんだから、これが食べられたら…と、いつも思ってしまいます。

◇ 道端でサヤが黒くなったカラスノエンドウをよく見かけます。畑に生えていると必ず抜きます。

◇ 毎朝、涼しい時間（AM5:30〜6:30）に草引きをしています。花畑の中にカラスノエンドウも混じっています。実が緑色で小さい時に抜き取ります。

◇ 家の前の道端に真っ黒なさやえんどうがありました。乾燥してました。もう裂けるのでしようね。

◇ 種が飛び散り、毎年畑にいっぱいです。種が黒くならないうちにと、早目に抜くように心掛けていますが、なかなかです。他の花や作物が草勢に負けてしまいます。



◇ 子どもの頃からよく見かけ、身近な植物です。「茹でたら食べられそう！」とよく思ったものです。

◇ 毎年庭の隅に生えてきてます。あ〜また、豆の草と思って抜いてますね。

◇ 庭にたくさんあります。3歳の息子とよく実や種を採って遊んでいます。

◇ 子どもの頃、緑のさやから豆（種）を出して笛にして遊んでいました。犬のおしっこ、かかってたかも…。

◇ 子どもの頃は、緑色がふくらむと中の種を取り、ピーピーと笛のように鳴らしていました。

◇ 家を出てすぐ雑草群の中に、広い場所をとって、上にも横にも伸びてたくましいです。散歩に出れば、往復4kmのそこら中に群生し、花の形は可愛らしい。子どもの頃、実を開いて、上下を少しちぎって口に当てピーピー鳴らして遊んだ、懐かしい。

♪なんでもおたよりコーナー

◇ 米作りをやめる農家が増えています。我家は、ご飯党ですが、若い世代は朝食にはパン派が多いのではないのでしょうか。お米のタンパク質は良質で、ご飯と野菜など具たくさん味噌汁は、優れた栄養食だと思います。米粉や米油の需要の伸びも予想される中、輸入米をやめ、国内の水田の復活を願います。水田の稲作は、連作障害もないそうです。



♪なんでもおたよりコーナー



◇4月号環境イベント（グリーンカーテン）で、種をまいた朝顔が、6/10に咲きました。それから毎日、1～2コ咲いています。

◇リサイクルゴミに絵本が出されている事がある。多少の汚れや破れなら、保育所で引き取ってもらえそうなのに…。と、ついもったいない精神が働いてしまう…。

◇「海岸清掃とウミガメの話・工作」イベントに参加しました。マイクロプラスチックがたくさんゴミとして海岸にあったこと、それはウミガメだけでなく、自然にとっても害となること。それを親子で改めて実感しました。ゴミで絵を描いていたが、ゴミを出さない、捨てない事が大切だと覚えていて欲しいというウミガメネットワークの方の言葉が印象的でした。



◇ さやえんどうを採り終わり、今度はそら豆が出来るのが楽しみ。次はキュウリを植えようと考えています。庭の隅で作っています。

◇ 今年もゴーヤを2本植えました。昨年から「つるむらさき」も植えて、夏場の大切なおかずの一品になってます。

◇ これほどまでに気温が高く暑くなると、子どもに持たせるお弁当が心配です。冷めてから入れるとか、水気に注意！とか、酢の物が良いとか、やっているつもりですが怖いですね。高校も給食にして欲しいです。



◇ 今年も「オオキンケイギク」撲滅は叫ばれているだけで終わったような気がします。あちこちで「オオキンケイギク道路」を通過しました。「オオキンケイギク」に薬効とか利用法はないのでしょうか。

編集後記



「コープ生きもの探しくエスト」に参加して「シチヘンゲ」というかわいい花をアップしました。するとこれ、「重点対策外来種」ということで甚大な被害が予想されるため対策の必要性が高い、とのこと。おたよりいただいた「オオキンケイギク」はなんと

「特定外来生物」に指定されています。運搬、野外へ放つことも禁止だそうです。綺麗だけど利用できないのは残念です。



シチヘンゲ



おたよりコーナー

